



# 学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

5月号

令和7年5月1日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

## 夢を持った子供を育てたい

校長 吉田 知弘

五月晴れの空、そして緑に色づいた山々。新緑に萌える春を「山笑う」、水が滴りそうな瑞々しい夏山の緑を「山滴る」と表現するそうです。

今日から5月に入ります。新年度がスタートして約1ヶ月が経ちました。学校ではクラスごとの学級目標や委員会、係決めなど、年度始めのさまざまな取組を終え、学習、部活動、その他の活動が本格的に動き出しました。今月は生徒総会や体育祭などの大きな行事があり、特に体育祭では練習や準備の段階から、生徒一人一人が個人として、あるいは集団として力を発揮する機会がたくさんあります。一人一人が全力を尽くし、自らの成長を実感できるよう頑張っていて欲しいと思います。

さて、教育の分野で「言語活動の充実」の重要性が言われて久しいです。これは、『言語は知的活動の基盤であり、言語活動を充実させることにより、学んだことや体験したことを知識・技能、考え方として整理させる』ことをねらいとしています。例えば、授業の始めに「頑張る」という気持ちを持たせることはもちろん大切ですが、「◇◇が△回できるように頑張る」と具体的な視点や目標を言葉にさせたり、頭の中でイメージさせたりした方が取組もより具体的になるはずですが、また授業の終わりに、抽象的に「今日はよくわかった」というより「今日の授業では〇〇がわかった」とか「△△ができるようになった」と具体的な言語（文章・表・式等様々な形が考えられますが、）による整理をさせた方が知識としての定着が図られやすいはずですが。

少し前置きが長くなりましたが、私たちの人生や子供たちの生活にも似たようなことが言えるのではないのでしょうか。日々の生活の中で、「夢や目標を持つことが、目的を持った具体的な行動につながる。」ということです。毎日の生活の中にはやらなくてはいけないことや解決しなければならない課題がたくさんあり、子供たちもそれは同じかもしれません。でもその中で自分の将来に向けた夢や目標を是非、持ってもらいたいと思っています。それが将来の大きな夢でも目の前のすぐに達成可能な目標でもかまわないと思います。本当はその夢の実現、もしくは目標達成までの道筋や方法が明確になっていればさらによいかもしれませんが、それは次のステップとして、まずは夢や目標を持ってもらいたいと思います。成長とともに世の中の現実や自分の特性に気づき、それが途中で変わってしまっても全くかまわないのは改めて説明するまでもありません。私自身も幼い頃、テレビに出てくる正義のスーパーヒーローになりたいという夢を持ったことがありますから・・・。

具体的な夢や目標を持つことで、それを達成するための努力をしたり、準備もしくは心構えをしたりすることができます。そしてそれが子供たち自身の成長につながると信じています。

～ 小山田中学校の生徒・保護者・地域の皆様へ ～

離任された先生方からのメッセージを紹介いたします。



【岩田 哲生 校長先生】

小山田中学校で、6年間お世話になりました。

改めて地域・保護者の皆様、そして生徒の皆さんに感謝申し上げます。地域・保護者の皆様には引き続き生徒たちを温かく見守り、時には背中を押し出してくださいませよう、お願いいたします。私は今、神津島という離島で教員として教鞭をとっています。海の向こうからではありますが、小山田中学校の応援団の一人として今後も小山田中学校を応援したいと思っております。6年間、本当にありがとうございます。

【社会科 宮本 淳 先生】

小山田中学校には8年間、勤務していました。生徒の皆さんや保護者の皆さまのおかげで無事勤めることができました。ありがとうございました。

私は忠生に住んでいます。そのため、買い物などで会うことも多々あると思います。そんな時は是非挨拶をお願いします。皆さまのご健康とご活躍を心からお祈りしています。

【国語科 玉城 真春 先生】

小山田中学校の生徒の皆さん、そして保護者・地域の皆様方、小山田中学校在籍時はお世話になりました。小山田中学校には6年間在籍し、担任を3年間、学年主任として3年間勤務しました。小山田中学校を離れて感じるのは、小山田中学校地域の朗らかさです。爽やかな挨拶、分け隔てなく接してくれる純朴さ、同じ目線に立って考えてくださる真摯さ。どれも、私にとっては日々活力を与えてくれるものでした。

新しく赴任した由井中学校では、学年主任と担任を兼務し、教員生活と同じ年月担当しているサッカー一部の顧問も続けております。どれも、小山田中学校で学び、学ばせていただいたものばかりです。離れたところからではありますが、小山田中学校、そして小山田地域の豊かな自然、小山田桜台の桜並木、尾根緑道の木々のさざめきを思い浮かべながら、生徒や保護者・地域の皆様にいただいた温かい言葉の数々を胸に、ささやかながら、教育の発展に尽力して参りたいと思っております。本当にありがとうございました。

【英語科 五十嵐 忍 先生】

小山田中学校の生徒の皆さん、保護者の皆さん。在職中はお世話になりました。現在職中の美原高等学校は、社会人生活初の転勤となりました。校種も変わり、何もかも不慣れな中、思うのは小山田中学校での4年間です。生徒の顔やご理解いただいた保護者の方々を思いながら何とか最初の2週間で過ごしました。“思う場所”“思う人”がいることがここまで心強いとは思いませんでした。生徒のみなさんもこの小山田中学校が何か難しい状況の時に“思うこと”で力を得る、そんな場所になることを願っています。

【保健体育科 神奈 宏明 先生】

3年間、大変お世話になりました。生活指導主任として、学年の壁を越えて生徒に関わることができたことは私の財産となりました。また、保護者・地域の皆様にも様々な面でご協力いただき感謝申し上げます。小山田中学校での経験を生かしながら、新天地でも頑張っています。最後になりますが、小山田中学校のさらなる発展を心から願っております。

【技術科 三木 俊之 先生】

「友を大切に 仲間を大切に 自分を大切に」 今までありがとうございました。

【養護教諭 仙波 未来 先生】

1年間の短い期間でしたが大変お世話になりました。小山田中学校で過ごした1年間は、私のかげがえのない宝物です。体育祭や合唱祭などの行事に対して一生懸命に取り組み、ケガや体調不調の友達を気遣うことのできる、頑張り屋で優しい皆さんと一緒に過ごすことができて、とても幸せでした。これからもどんどん新しいことに挑戦したり、楽しいことや好きなことをたくさん見つけたりしてください。そのためには健康でいることが大切です。頑張りたい時こそ、自分の心と体の声をよく聴いてあげてください。皆さんが心も体も健康で過ごせるように、これからもずっとずっと応援しています。

【スクールカウンセラー 代島 奈穂子 先生】

小山田中学校の皆さん、こんにちは。昨年度まで勤務していたスクールカウンセラーの代島です。4月から湘南鎌倉医療大学の学生相談室で勤務しています。その大学は皆さんが校外学習で訪れる鎌倉市にあります。先日、仕事終わりに鶴岡八幡宮の参道の満開の桜を見に行ってきました。小山田中には5年間勤務させていただきました。生徒の皆さん、保護者の皆さんにたくさんの元気をもらっていました。天気が悪くても寒くても休まず相談室に通っていた生徒の皆さんの力はこれからの学校生活にも生かされると思います。私も元気で頑張りますので、皆さんも元気で頑張ってください。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

【市事務職 榎戸 洋子 さん】

私が初めて小山田中学校に来たのは、7年前の4月1日、春休み中のことでした。体育館の脇を通った時、入口にきちんと揃えられた、たくさんの靴が並んでいました。靴を揃えることは見た目の問題もありますが、次に来る人の妨げにならないよう、思いやりの気持ちをもった行動だと思います。それが自然とできていることにとても感心しました。小山田中の皆さんには、このような善き行いをぜひ繋げて欲しいと思います。

【副校長補佐 星野 裕子 さん】

副校長先生の補佐として事務的なお仕事をお手伝いさせていただきました。小山田中学校が開校40周年という節目の時でもあり、貴重な経験を沢山させていただき感謝しております。大変お世話になり、ありがとうございました。

◆離任された先生方、これまで本当にありがとうございました。



